日看協発第509号
平成29年9月21日

公益社団法人　日本認知症グループホーム協会
会長　河崎　茂子　様

公益社団法人　日本看護協会
会　長　福　井　トシ子

「看護職員の多様なキャリアと働き方　実態調査」へのご協力のお願い

日頃より本会事業にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、「看護職員の多様なキャリアと働き方　実態調査」（平成29年度厚生労働省委託事業　看護職員の多様なキャリアパス周知事業」）を下記の通り実施いたします。

地域包括ケアの推進や地域医療構想の実現に向けて、看護職員の数の確保とともに活躍する場の多様化に対応することが求められております。本事業では、看護職員の多様な働き方のモデルを作成し、看護職や看護学生に向けて周知することにより、看護職自身に働き方の選択肢は多岐にわたることを認識してもらい、自身のライフサイクルやライフスタイルに合わせた柔軟な働き方を選択し、キャリアの継続や新たなキャリア形成につなげていくことを目的としております。

看護職員の多様な働き方のモデルを作成するにあたり、現在就業中かどうかに関わらず全ての看護職を対象とし、どのようなキャリアをたどっているのか等の実態を明らかにし、看護職員の多様な働き方のモデルを作成する基礎資料といたします。

つきましては、各会員施設・事業所においてアンケート調査の周知にご協力頂きますよう、お願い申し上げます。

記

調査概要：別紙1
調査目的：看護職を対象に、どのようなキャリアをたどっているのか、もしくはライフサイクルに応じてどのようにキャリアを形成しているのかの実態を把握する。
調査対象：現在就業中かどうかに関わらず全ての看護職を対象とする
　　看護職（保健師・助産師・看護師・准看護師）
調査時期：平成29年9月22日～10月13日

【担当部署】
公益社団法人 日本看護協会　労働政策部
担当：泊野・ポズナー
〒150-0001　東京都渋谷区神宮前5-8-2
Tel:03-5778-8553　Fax:03-5778-5602
E-mail:kangorodo@nurse.or.jp